

農産・畜産・水産加工品や乳油製品など70品目の市場を分析

- 2011年の加工食品市場調査(5) -

- 2011年見込 -

冷凍野菜素材系ミックス 39億円 (前年比 8.3%増) ~ 簡便性の高さが人気 ~
 めかぶ 102億円 (前年比26.1%減) ~ 海外産で代替も大幅減 ~

総合マーケティングビジネスの株式会社富士経済(東京都中央区日本橋小伝馬町 社長 阿部 界 03-3664-5811)は、2011年8月から29カテゴリ-400品目の加工食品の国内市場について、6回に分けて調査を行っている。その第5回目の調査結果を報告書「2012年 食品マーケティング便覧 No.5」にまとめた。

この報告書では、農産加工品25品目、畜産加工品12品目、水産加工品18品目、乳油製品15品目の4カテゴリ-70品目の国内市場動向を調査分析した。なお、残り7カテゴリ-71品目の調査結果については、今後報告する。

<注目市場>

1. 冷凍野菜素材系ミックス

2010年	前年比	2011年見込	前年比
36億円	102.9%	39億円	108.3%

【下ごしらえ不要&必要な量だけ、簡便性の高さが人気】

冷凍野菜の中で、「ミックスベジタブル」や「~野菜ミックス」などの、数種類の野菜をミックスした冷凍食品を指す。昔からの定番商品であるミックスベジタブルの他、煮物用に複数の野菜を使用した和風野菜ミックスなどが2000年頃から発売されている。

必要な量を必要な時に使用でき、下ごしらえなしで調理が可能な簡便性が単身世帯・高齢者世帯に受け入れられている。内食傾向が高まる中、2010年は生鮮野菜が高値で推移し、冷凍野菜の需要が高まった。また、2011年は原発事故による放射能への不安などから、国産野菜離れが起きており、海外産の野菜を使用することが多い冷凍野菜素材系ミックスは市場拡大が見込まれる。同年11月に実施された中国産の加工済みほうれん草の輸入解禁も今後の追い風になると見られる。

2. めかぶ

2010年	前年比	2011年見込	前年比
138億円	83.6%	102億円	73.9%

【三陸産めかぶ品薄、海外産で代替も市場は大幅減】

2005年のブームが終焉してから市場の縮小が続いており、2010年は主要企業の倒産や市販用商品の撤退などで、例年以上に市場が縮小した。2011年は主要産地である三陸のめかぶが震災により調達困難となり、国産のめかぶの流通がほとんどできない状態になった。原料を韓国産や中国産に切り替え生産を再開した企業も多いものの、完全復旧には時間がかかる見通しで、震災以前より海外産めかぶの調達網を構築していた企業への引き合いが増えている。

3. 納豆

2010年	前年比	2011年見込	前年比
1,112億円	95.8%	1,053億円	94.7%

【価格競争激化と原料・包材価格の上昇で体力勝負続く】

納豆は発酵食品であるため、計画停電時に安定的な生産が難しくなりアイテムを絞り込んだ企業も見られた。しかし、8月以降の大手企業による新商品投入などの巻き返しにより2011年通年での市場は5%程度の縮小にとどまると見られる。米消費減少による需要減退と価格競争激化による参入企業撤退などで、市場は縮小し続けているが、2012年は通年での安定供給が可能であるため、2010年の実績には届かないものの市場は一時的に回復すると予想される。

今後は、原料の大豆や包材価格の上昇などを企業努力でカバーすることにも限界があるため、上位企業への集約や参入企業の撤退が予測される。市場縮小を食い止めるべく、各メーカー新商品の開発を進めており、タカノフーズ「ごぼん納豆」やヤマダフーズ「カレー納豆」など、新たなたれを採用した商品が注目されている。

4. 市販用チーズ

2010年	前年比	2011年見込	前年比
1,642億円	102.7%	1,678億円	102.2%

【市場は堅調も、業務用チーズ加工企業参入により競争激化】

プロセスチーズ、ナチュラルチーズ、チーズフード(チーズ含有量51%以上のチーズ風商品)のうち市販用の商品を指す。市販用チーズ市場のうち、スライス、6P、ベビーチーズなどが含まれるプロセスチーズが60%弱、細かく切ったシュレッド、パウダー、クリームチーズなどが含まれるナチュラルチーズが40%弱で、チーズフードは3%にも満たない。

2010年は、国産チーズ向けの生乳価格の引き下げを受け、商品価格の値下げやスライスチーズでの増量セールなどが行われ、市場が拡大した。2011年も、ベビーチーズやおやつ需要を取り込んだポーションタイプのクリームチーズ、内食需要を取り込んだチーズフォンデュなどが市場を牽引し、拡大が続くと見込まれる。一方で、スライスチーズやシュレッドチーズは市場が飽和し価格競争が進む中、業務用チーズ加工企業の市販用市場への参入が見られ、2012年以降の競争激化が見込まれる。

<調査結果の概要>

カテゴリー	2010年	前年比	2011年見込	前年比
農産加工品 (25品目)	1兆3,401億円	97.7%	1兆3,168億円	98.3%
畜産加工品 (12品目)	8,530億円	99.5%	8,669億円	101.6%
水産加工品 (18品目)	9,162億円	96.8%	8,993億円	98.2%
乳油製品 (15品目)	6,354億円	101.0%	6,356億円	100.0%

農産加工品

漬物や納豆などは米消費減少による需要減退などから、市場が縮小している。単身世帯や高齢世帯の増加から小容量の食べきりサイズへの需要が増加している。凍豆腐の簡便性の向上を図った商品展開や、納豆で従来とは異なるたれの開発など、定番商品以外の新たな切り口から商品開発を進めることで、需要拡大へのチャレンジを続けている。

畜産加工品

ソーセージやハム市場はすでに成熟しており、内食・お弁当需要は高いが特売回数も多く、価格競争が激化している。大手企業では、利益確保を目指した商品戦略が取られるようになり、商品数の絞り込みによる収益性と生産効率の改善が行われている。ソーセージについては、ソーセージの皮となる羊腸の価格が上昇しており、代わりに豚腸やコラーゲンを使用した製品も投入されている。今後も価格上昇が続くようであれば商品価格への転嫁も考えられ、代替品を使用した商品強化が見込まれる。

水産加工品

メニューの洋風化や米消費の減少などから市場縮小が続いている。震災によって原料調達に支障が出て市場が縮小した品目もみられる。特にめかぶは震災の時期と新物の買付時期が重なったため、国内産の調達が困難となり、

中国や韓国産などの輸入品が多く流通した。海苔は2012年の調達が懸念されており、めかぶ同様輸入品が増加する可能性がある。震災の影響以外にも海苔佃煮の原料となる青さのりや、昆布、カツオなどの原料価格が上昇している。しかし商品価格への転嫁も難しいと見られ、各企業とも価格訴求に頼らない新たな戦略が求められる。

乳油商品

原料となる生乳の生産量と原料価格によって、商品価格が改定されることが多い。

バターは猛暑による生乳生産量の減少や生産調整などにより、供給不足と供給過多を繰り返しており、2006年頃から需給バランスが不安定な状況が続いている。バターの高騰や供給不足が起こるたびにマーガリン類へのシフトが起こっており、特に業務用での需要流出が続いている。チーズは種類や形状の豊富さで需要を取り込み、市販用を中心に市場拡大を続けている。2011年はクリームチーズやチーズフォンデュなどが市場を牽引している。

<調査対象>

農産加工品	漬物、キムチ、煮豆、納豆、凍豆腐、豆腐、豆腐加工品、こんにゃく、なめ茸茶漬類、山菜加工品、味付けメンマ、はるさめ、加工ごま、ジャム類、スプレッド類（市販用）素材系トマト、サラダ類、素材缶詰、果実缶詰、冷凍野菜、ポテト加工品、素材系ミックス、冷凍果実、はちみつ（市販用）こんにゃく米
畜産加工品	ハム類、ベーコン、生ハム、ソーセージ類、ドライソーセージ、チキン加工品、冷凍からあげ、焼肉類、牛肉味付缶詰、コンビーフ類、食肉加工品缶詰、やきとり缶詰
水産加工品	魚肉ハム・ソーセージ、水産練製品、風味かまぼこ、パックおでん、のり、韓国のり、海苔佃煮、昆布佃煮、かつおパック、塩辛、もずく酢、めかぶ、スモークサーモン、水産缶詰、青魚缶詰、ツナ缶詰、辛子明太子、鮭フレーク
乳油製品	バター、市販用マーガリン類、業務用マーガリン類、プロセスチーズ、ナチュラルチーズ、クリームチーズ、カマンベールチーズ、チーズフード、チーズフォンデュ、チーズスプレッド、市販用チーズ、生クリーム、コーヒー用クリーム、ポーションクリーム、インスタントクリーミーパウダー

<調査方法>

富士経済専門調査員による対象企業及び関連企業・団体等への直接面接取材と文献調査

<調査期間>

2011年11月～2012年1月

以上

資料タイトル	：「2012年 食品マーケティング便覧 No.5」
体 裁	：A4判 301頁
価 格	：95,000円（税込み99,750円）
調査・編集	：富士経済 東京マーケティング本部 第一事業部 TEL:03-3664-5821 FAX:03-3661-9514
発 行 所	：株式会社 富士経済 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町2-5 F・Kビル TEL03-3664-5811（代）FAX 03-3661-0165 e-mail:info@fuji-keizai.co.jp この情報はホームページでもご覧いただけます。 URL： http://www.group.fuji-keizai.co.jp/ https://www.fuji-keizai.co.jp/